

平成25年11月25日  
議席番号 19 番

通告番号 13 番

平成25年11月25日

前  
午  
後

10時28分受領

氏名 小田桐 たかし 印

流山市議会議長 海老原 功一 様

### 市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 4 回定例会における一般質問を下記のとおり通告します。

質問事項	要旨 (質意を明確、具体的に)
1、市長の政治姿勢について	1、H26年度予算編成について (ア) 消費増税など国政の影響が市民の生活や生業に深刻な影響を与えかねない中で、自治体の役割が問われてくるが市長の見解を問う。 (イ) H24年度一般会計決算に対する指摘・要望事項(議会全体の合意事項)の反映について (ウ) 小中併設校や市民総合体育館建替えの2大プロジェクトをどう教訓化し、今後の市政運営に活かすのか。 (エ) 子どもの福祉や教育予算の充実について。 (オ) 農業・商工業の振興策の充実について。 (カ) 市長退職金や入札監視委員の委嘱について問題点を指摘してきたが、市長の見解を問う。
2、教育行政について	1、政府の審議会が発表した教育委員会制度改革案について教育長の見解を問う 2、小中併設校について (ア) 文科省では31学級以上の学校規模を過大規模校としており、様々な研究でも、学校運営や教育効果への懸念が危惧されている。課題解決に向けた取り組みについて。 (イ) 現在は既存校に通い、小中併設校開校時に併設校学区へ編入される新中学3年生及び新小学6年生の児童生徒について、機械的な学区線引きをせず、子どもの目線に立ち、これまで築いてきた教師や友人との親密な人間関係や部活動、とりわけ落ち着いた学校生活を保障するためにも、希望を踏まえた柔軟な対応が必要と考えるがどうか。